

## 住宅改造助成制度(障がい者がお住まいの住宅を改造する場合)

宝塚市では、障がい者がお住まいの既存住宅の改造に要する経費を助成する制度を実施しています。制度の詳細は、次のとおりです。

### ● 制度の概要

制度名	住宅改造助成制度		障害福祉制度
	特別型	増改築型	住宅改修
対象者	生涯に渡り自宅での生活を希望し、身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けている者がいる世帯(介護認定を受けることが出来る者は除く)(原則として公営住宅に居住する世帯を除く)	特別型の対象世帯及びこれらの者と同居しようとする世帯(公営住宅に居住する世帯を除く)	下肢、体幹機能障害4級以上の者(学齢児以上)(介護認定を受けることが出来る者は除く)
対象事業	障がい者の身体状況に応じた改造で、住まいの改良相談員が必要と認めたもの。 障害福祉制度の住宅改修の対象者については、一体的に工事を実施すること。	住宅改造特別型で増改築を伴うもの	障がい者の身体状況に応じて必要な改造  ①手すり取付 ②段差解消 ③床材変更 ④扉取替 ⑤便器取替 等
所得限度額	・生計中心者が給与収入のみの者で前年分の給与収入金額が、8,000,000円以下の世帯 ・生計中心者が給与収入のみ以外の者で前年分の所得金額が、6,000,000円以下の世帯		障がい者本人と配偶者のいずれか(18歳未満は世帯全員のいずれか)の市民税所得割の課税額が46万円以下
対象限度額 (同一世帯に対象者が複数いる場合も左記を世帯の限度額とする)	80万円  ※障害福祉制度と合わせて100万円  (箇所毎に限度有り) 浴室45 便所24 玄関18 廊下・階段16 居室19 台所16 単位:万円	150万円  (増改築工事)  ※詳細は別表1を参照 + 100万円 (特別型改造工事)	20万円
助成率	生活保護世帯  3/3 市民税非課税世帯  9/10 市民税均等割課税世帯  9/10 市民税所得割及び均等割課税世帯  2/3 所得税課税世帯(所得税額7万円以下)  1/2 所得税課税世帯(所得税額7万円以上)  1/3	増改築工事 1/3  +  特別型それぞれの助成率による	10/10(非課税世帯)  9/10(課税世帯)  ※世帯は、障がい者本人と配偶者(18歳未満は世帯全員)としています。

別表1

改造箇所	助成対象工事	助成対象工事限度額	
玄関	高齢者等のために行う対象部位の増改築に係わる工事	150,000円/㎡	1,500,000円
寝室	高齢者等のために行う対象部位の増改築に係わる工事	× 増改築部分面積	
浴室	高齢者等のために行う対象部位の増改築に係わる工事		
便所	高齢者等のために行う対象部位の増改築に係わる工事		
高齢者等のために行う寝室などへのミニキッチンに取り付けに係る工事		300,000円	

(注1) 増改築を行う場合は、特別型を合わせて改造すること。

## ● 手続きの流れ

相談	障害福祉課へ相談してください。
訪問調査	住まいの改良相談員が、ご自宅を訪問します。
申請	<p>業者は申請者が選定してください。(宝塚市と業者で協定書を締結)</p> <p>工事前(日付入り)の写真を撮ってください。</p> <p>申請書類一式を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書</li> <li>・工事見積書(施工業者の押印が必要)</li> <li>・図面(段差解消工事や浴槽設置は、施工前後の高さが分かるよう平面・断面図等に数値を記載)</li> <li>・申請者の所得証明書(確定申告書あるいは源泉徴収票等の写し)</li> <li>・工事承認書(申請者所有の住宅でない場合)</li> <li>・日常生活用具給付申請書(障害福祉制度住宅改修との併用申請のみ)</li> </ul>
助成決定	申請を受付てから約1週間後、申請者あてに書面でお知らせします。
工事施工	上記「決定通知書」が届きましたら、業者と工事契約書を締結し、工事に着工してください。
工事完了	<p>工事後(日付入り)の写真を撮ってください。</p> <p>完了届一式を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・完了届</li> <li>・工事費請求書(施工業者の作成したもの)の写し</li> <li>・工事契約書(申請者と施工業者との間で締結したもの)の写し</li> <li>・工事箇所の写真(工事前・工事後)</li> <li>・助成金請求書</li> <li>・その他指示する書類</li> </ul> <p>住まいの改良相談員がご自宅を訪問し、完了検査を実施します。</p>
助成金交付	助成金請求日より、30日以内に指定された銀行に払い込みます。

### ■留意事項

- ・ 工事が始まってから申請されても、受け付けることはできませんのでご注意ください
- ・ 老朽化による工事、単なる修繕、新築、既存の中古住宅に転居した場合及び下水道設置に伴う水洗便所改造工事は、助成の対象になりません。
- ・ 年度内に工事が完了しない場合は、助成決定は取り消しとなり、助成金は交付されません。
- ・ 助成金は当該年度(4月から翌年3月まで)の予算額の範囲内で交付しますので、予算が不足する場合は、利用出来ないことがあります。
- ・ その他の詳細については、住まいの改良相談員にお尋ねください。

## ● 相談窓口

宝塚市役所 健康福祉部 福祉推進室 障害福祉課

TEL : 0797-77-9110